

共同生活援助 悠楽ホーム 福祉作業所 WORKLE ニュースレター

Vol.07

2024年10月号

編集：U

秋本番ですね！

悠楽ホーム前沢、WORKLEのあるまえさわ小町通りはケヤキ並木。日に日に落ち葉が増えています。

前沢・滝山地域の商店ではこの時期に『まちゼミ』が行われ、今年で12回目になります。商店の皆さまが企画した講座のプログラムにわくわくがふくらみます。来年は悠楽でも何かしたいですね！

もっと悠々と、もっと楽々と
地域の皆さんとともに

代表から 皆さまへ

工賃アップセミナー

東京都から参加要請のあった工賃アップセミナーも、9月25日に無事終了しました。研修場所は東京都社会福祉保健医療研修センターで、グループホームの集団指導でも利用される大きなビルです。

悠楽ホームもWORKLEも、社会的な環境変化があっても、皆さんが地域で自立した生活を送り続けられる場所であり続けます。昨今はSDGsやインバウンド、働き方の多様化、物価高騰など、社会が次々と変化する中で、福祉の分野も3年に1回の報酬改定や障害者雇用（法定雇用率）の向上など、変化への対応が求められています。B型事業所の利用者層も40歳以上や精神障害者の増加など、多様化が進んでいます。

これまでのグループホーム運営では考えもしなかったことで、WORKLEを開設したことで、生産活動が経済活動であることを実感しました。世の中の事象の影響を受けるのだと気づかされました。

WORKLEは、対話を通じた相談支援と特徴に合わせた作業の振り分けを行っております。症状の程度、年齢や性別、通所頻度に関わらず、ご本人のニーズを考慮して、時にはその方向への作業を提案しています。

研修で学んだのは、工賃向上は「目的」ではなく「手段」です。メンバーさんの心身の安定した生活を実現し、支援を必要とする人にWORKLEの魅力を知ってもらい、作業を通じて社会参加の機会を提供し続けることが大切な手段であり、結果的に生産性が高まり工賃に影響します。

社会の変化に柔軟に対応し、さまざまな作業に変化や改善を加えながら、支援の質を確保しつつ、工賃という数字の結果を皆さんと共有し、そこに存続し続けること目指します。

今回の東京都が開催した工賃アップ研修は、生産活動面、支援力面、組織運営面において、このようなヒントと視野を広げる良い機会となりました。



悠楽
ホーム

男性1室空きあり
※詳細はお問合せください



WOR
KLE

見学受付中
利用者募集中



悠楽
治療院

鍼灸師募集中
※詳細はお問合せください

お気軽にお問合せください！



グループホームに空き室があります。綺麗な一軒家。男性向けの共同生活型で、夜間はスタッフが常駐、食事は手作りで皆さんに喜ばれております。



1階は作業室、2階は食堂兼休憩室。利用曜日、利用時間の相談できます。手作りの昼食はお好きな日のみの注文可能です。



悠楽に興味をお持ちの鍼灸師さん、お話させてください。

悠楽治療院

担当：トシヒデ

こんにちは！

今回は、お灸専門の治療院についてのお話です。

私が接骨院で働いていた時のこと。ある患者さんが肩に大きな瘢痕を残していて、その傷跡について興味深い話を聞かせてくれました。

その方は建築現場のリーダーとして十数年間働いており、重度の蓄膿症に悩まされていました。定期的な発熱や頭痛で現場の指揮が大変だったそうです。そんな時、古くからあるお灸治療院を紹介され、訪れることに。問診後、畳の部屋に案内され、横向きに寝そべて肩の三角筋中央に大きめのもぐさを置いて点火。しばらくすると温かさを感じ、その後急激な熱さと痛みが襲ってきます。声をかけてもぐさを交換してもらうことを何度も繰り返すそうです。肩は火傷でジンジンと痛むものの、家に帰って数日すると傷跡が化膿し、そこから膿が出てくると鼻がスッキリして目の奥まで軽くなるんだとか。既に10年以上も繰り返し焼いたその肩の火傷の跡は大きな瘢痕になっていますが、一度焼き切ると一年間は楽になるので見た目は気にならないと話してくれました。

このようなお灸は「打膿灸」と呼ばれる古くからの伝統手技です。教科書ではよく見ますが、実際に施術を受けた感想を聞いてとても参考になりました。

現在、皮膚に跡を残すお灸や吸い玉（カップング）はトラブルやリスク管理の観点から施術に用いることは難しい技術です。

私は打膿灸ではありませんが、「無痕灸」と呼ばれる台紙の上に筒状のもぐさが入ったものを使用しています。薬局でも「せんねん灸」としてポピュラーなものです。使いやすく跡も残りません。おすすめの使い方は、腱鞘炎や突き指、捻挫です。広い痛みの部位からピンセットの先端で一番痛い一点を探し、そこにお灸をすえます。一壮（お灸の単位）すえたら再び一番痛い一点を探しお灸をすえることを3回ほど繰り返すと、腫れや痛みを軽減させることができます。上手く使えるようになると、スポーツなど本番当日に炎症期のピークを外すことで、万全ではないですが最小限の痛みで挑むことができます。

ぜひ、お試しください！



トシヒデを見かけたら
「ココロのイタミもとれるのか…？」
とひとこと♪

悠楽ホーム

担当：T

ハロウィンの飾りをWORKLEに相談したところ、素敵な作品に仕上げてくださいました🎃
早速飾りました。HAPPY HALLOWEEN!🎃

小さなパスター一つに色をつけるのは大変だったと思いますが、おかげで季節を感じる事が出来ています。制作に携わってくださった方々ありがとうございました🎃

悠楽ホームでは季節ごとのイベントごはんを用意しております。さて、みなさんにとって秋はどんな季節になりそうでしょうか？わたしは断然食欲の秋。皆さまにおかれましては、豊かな「実りの秋」になることを願っております。

※パスタは賞味期限切れのものを使用しました



わーくる

WORKLE

担当：G

まえさわ小町のけやき並木も色づきはじめる時期になりました。過ごしやすくなったせいか、体験利用の方が連日來られています。

先日、体験されたYさんからメッセージをいただきました。ご本人承諾の上掲載いたします。

ワークル、第1印象は、スタッフ皆以て明るい事。そして働く現場もキレイです。
新月、水、金の10:00~2:00の作業です。
9:00ごろに着て、10:00まで、ワークルの作業と勉強をやり、帰ります。10:00~11:00、作業。
オイルがボトルと封入し、封を間に合います。
11:00~5分休む。トイレに行き、水分をとります。11:05から5分作業。油の注ぎ口を作るといって単独作業があつたり。12:00~
1:00、お昼。30分ほどワークルのお昼ごはん。
バランスメニュー食事内容時。1:00~
2:00作業。お昼封入し、2:00ごろから作業の再開です。とちがわりとわります。
2:00作業の再開です。

記/Yさん

株式会社 悠楽

〒203-0032 東京都東久留米市前沢4-9-6 小寺ビルF号室

☎ 042-420-9940(代表)

E-MAIL▶▶▶daihyou@39yuraku.com

U R L▶▶▶https://www.houmonhq.com

